

## 2011年度協約・協定改訂第3回団体交渉 労使関係と東日本大震災に関して議論！ 「議論しない！」「無いものはない！」「個別の話はしない！」「回答は変わらない！」 こんな不誠実な会社では社員は報われない！

8月31日、本部は2011年度協約・協定改訂第3回団体交渉を開催しました。今回は、前回会社のミスにより回答できなかった、安全確立についての3項目の回答を行った後、労使関係の13項目と東日本大震災に関することについての4項目について会社と議論を行いました。

主な議論内容は以下の通りです。（◇組合主張 ◆会社主張）

◇葛西会長「原発継続しか活路はない」発言は無責任な発言だ。浜岡原発で事故が発生すれば新幹線、在来線にも影響が出る。無責任な発言を撤回せよ！

◆全く議論しない。

◇高額な役員報酬は社員にしわ寄せが来る。30%の減額をせよ！

◆議論しない。

◇リニア中央新幹線建設について一方的な説明でなく組合の「申し入れ」に応え、掘り下げた協議を行え！

◆必要な時に説明する。協議の場は必要ない。

◇本部、新幹線地本、三重地区に組合事務所を便宜供与せよ！

◆場所が無い。無いものはない、それだけだ。

◇全職場で、管理者によるパワハラを直ちに止めろ！東京の車両所で管理者に正座をさせられ「反省文を書くまで帰さない」と恫喝された社員がいる！

◆個別の話はしない。確認していない。パワハラの実態がはっきりしない。

◇災害救援のボランティア活動のため、有給休暇として7日の付与を認めよ！

◆ボランティアは自己の時間で行うもの。主張は聞くが回答は変わらない。

以上のように会社は、組合側からの要求や質問に対し、一方的で不誠実な対応に終始しました。私たちは社員が報われる会社とするため、さらに奮闘します。

第4回団体交渉は9月2日に開催されます。